

コメント

1. 咽頭結膜熱

定点当り0.78人と増加しています。安佐南区では2.0人と特に多く、南区1.3人、中区1.0人となっています。

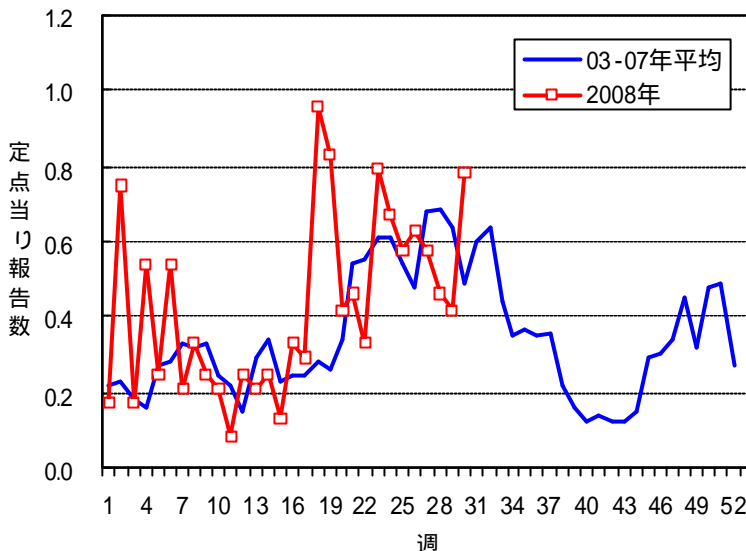
2. ヘルパンギーナ

定点当り3.96人とほぼ横ばいとなっており、多い状態が続いています。安芸区12.5人、中区10.3人と特に多くなっています。

3. 手足口病

定点当り2.04人とやや減少していますが、多い状態が続いています。中区、安芸区ともに6.0人となっています。

咽頭結膜熱



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号
インフルエンザ(注2)	-	-	0.01		ヘルパンギーナ	91	3.96	2.60	→
咽頭結膜熱	18	0.78	0.49	↗	流行性耳下腺炎	3	0.13	1.27	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26	1.13	0.81	↘	RSウイルス感染症	-	-	-	
感染性胃腸炎	77	3.35	3.22	↘	急性出血性結膜炎	-	-	0.08	
水痘	15	0.65	0.83	↘	流行性角結膜炎	2	0.25	1.43	
手足口病	47	2.04	4.18	↘	細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	2	0.09	0.47		無菌性髄膜炎	-	-	0.66	
突発性発疹	24	1.04	0.91		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.26	
百日咳	-	-	0.08		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね1.2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1.15～2の増減

微増減 ↖ ↙ 前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減

横ばい ⇨ ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1)過去5年間(RSウイルス感染症は4年間)の同時期平均(定点当り)
(注2)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く
(注3)オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	9	127	男性(20歳代)・2人、女性(30歳代)・1人、男性(70歳代)・2人、男性(80歳代)・3人、女性(80歳代)・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	12	男性(10歳未満)・O157

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

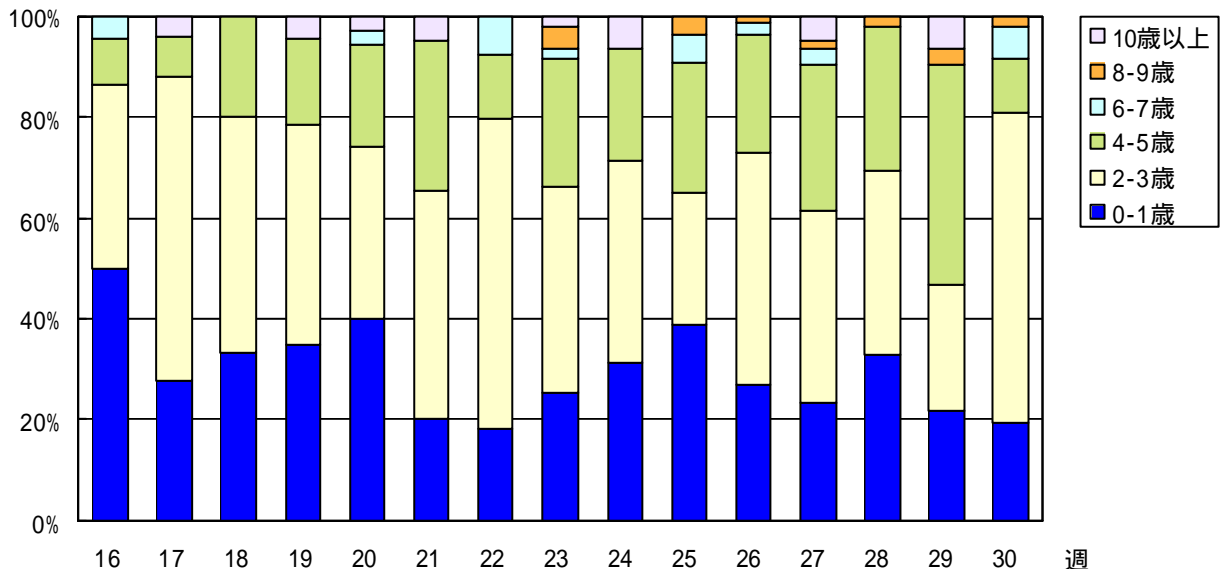
			A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 感染性胃腸炎 水痘 手足口病 伝染性紅斑 突発性発しん 百日咳 ヘルパンギーナ 流行性耳下腺炎 RSウイルス感染症 急性出血性結膜炎 流行性角結膜炎 細菌性髄膜炎 無菌性髄膜炎 マイコプラズマ肺炎 (注2) クラミジア肺炎																	
			(注1) インフルエンザ																	
報告数	広島市	第26週	-	15	54	92	31	81	13	29	-	97	4	6	-	6	1	1	-	
		第27週	-	14	50	86	35	60	12	22	-	101	6	-	8	-	-	-	-	
		第28週	-	11	40	88	30	49	18	29	5	119	7	3	11	-	-	1	-	
		第29週	-	10	32	103	22	60	1	18	4	96	4	-	3	-	-	2	-	
		第30週	-	18	26	77	15	47	2	24	-	91	3	-	2	-	-	1	-	
定点当り	広島市	第26週	-	0.63	2.25	3.83	1.29	3.38	0.54	1.21	-	4.04	0.17	0.25	-	0.75	0.14	0.14	-	
		第27週	-	0.58	2.08	3.58	1.46	2.50	0.50	0.92	-	4.21	0.25	-	1.00	-	-	-	-	
		第28週	-	0.46	1.67	3.67	1.25	2.04	0.75	1.21	0.21	4.96	0.29	0.13	-	1.38	-	0.14	-	
		第29週	-	0.42	1.33	4.29	0.92	2.50	0.04	0.75	0.17	4.00	0.17	-	0.38	-	-	0.29	-	
		第30週	-	0.78	1.13	3.35	0.65	2.04	0.09	1.04	-	3.96	0.13	-	0.25	-	-	0.14	-	
	全国	第28週	0.04	0.82	1.84	3.93	1.54	2.82	0.18	0.80	0.05	3.92	0.65	0.06	0.02	0.82	0.02	0.06	0.44	0.02
		第29週	0.03	0.86	1.52	3.45	1.23	3.45	0.18	0.79	0.04	4.41	0.57	0.06	0.02	0.91	0.01	0.07	0.41	0.02

(注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	9	男	2008/05/24	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
咽頭結膜熱	6	女	2008/05/15	糞便 鼻汁(拭い液)	アデノウイルス3型
咽頭結膜熱	6	女	2008/06/18	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスB1型
感染性胃腸炎	1	男	2008/06/05	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	1	男	2008/06/05	糞便	サボウイルス
感染性胃腸炎	0	男	2008/06/19	糞便	ノロウイルスG2群

【参考】広島市における手足口病の年齢階層別構成比(4歳間隔)の推移



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
 なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
 TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2008年第30週 (7月21日～7月27日)